まちレポ Town Topics

まちのできごとレポート

6/24 ほろしん温泉ビールパーティー

3年ぶりの開催に大盛り上がり

ほろしん温泉ほたる館で６月２４日（金）ビールパーティーが開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策を行った中で開催されたビールパーティーには、約 120 人が集まり、深川を拠点に活動している音楽ユニット「Full Fight」のスペシャルライブやほろしん温泉ほたる館のペア宿泊券などが当たる抽選会があり、会場は大盛り上がりでした。高橋順一支配人から「３年ぶりの開催でしたが多くの人が集まってくれてとても嬉しいです。」と感謝の挨拶がありました。

6/26 Less is more with project

みんな笑顔で大盛況！

天候に恵まれた６月２６日（日）生涯学習総合センターゆめっくる前の駐車場で「Less is more with project 人気のキッチンカー大集合 in 沼田」が開催されました。

地域おこし協力隊全員が中心となり開催されたこのイベントは約 1,000 名が来場し、キッチンカーやフリーマーケット、雪で遊べるスペースや花の販売などがありました。大道芸人などのパフォーマンスもあり、大技を成功させると、会場は拍手に包まれ大盛況でした。

今回のイベントを主催した村上信吾協力隊員は、「各団体に協力していただきながら開催することができました。今後も継続して開催していきたいです。」と話されていました。

6/26 全町ミニバレーボール大会

優勝を目指して！

新型コロナウイルスの影響で延期となっていた町民ミニバレーボール大会が６月２６日（日）、町民体育館で開催されました。

大会には町内の６チームが参加し、開会式で伊藤淳体育協会長は「久しぶりの大会なのでケガをしないよう準備運動をしっかりして優勝目指して頑張ってください。」と選手たちを激励しました。

今大会は総当たり戦で行われ、毎試合、白熱したラリーが繰り広げられ、町内の主婦仲間とその子ども達で構成されている「スプラッシュ」が優勝しました。

6/28 最高評価を１０年連続
B&G海洋センター評価10年連続特A表彰

B&G 海洋センターが沼田町のプールの運営などを評価する中で、最も高い特 A を 10 年連続したことにより、６月２８日（火）生涯学習総合センターゆめっくるで B&G 財団（前田康吉会長）より表彰を受けました。

表彰式で、B&G 財団の菅原理事長は、「１０年連続で特 A を取り続けることは、すごく難しいことです。また、１０年で終わりではなく、今後は１５年、２０年連続を目指して頑張ってください。」と挨拶され、横山町長からは「今後も町民とともに愛される施設づくりを進めていき、２０年連続を目指して頑張っていきます。」と意気込みを述べました。

6/30 今後の沼田農業を支える
北いぶき農業協同組合新既就農者激励会

北いぶき農業協同組合（黒田洋一代表理事組合長）新規就農者激励会が６月３０日（木）妹背牛支所で行われました。

北いぶき農業協同組合管内で新たに就農した方々を激励するもので、沼田町からは畑地建さん、斉藤健太さんの２名が参加しました。（篠永昂輝さんは都合により欠席）

黒田組合長は「基幹産業である農業は地域を支えるうえでとても重要です。それぞれの地域で貢献できるよう健闘を願っています。」と新規就農者を激励し、沼田町から激励会に参加した畑地さんと斉藤さんは、「知識を身につけ、作物を見る目を持って貢献できるように頑張りたいです。」と力強く話されました。

7/5 明るい地域社会を目指す
社会を明るくする運動のメッセージ伝達

岸田文雄内閣総理大臣から届いた「社会を明るくする運動」のメッセージを７月５日（火）、深川地区保護司会沼田支部の藤村直幸支部長から横山町長に伝達されました。

メッセージは、「犯罪や非行を防止し、立ち直りをしようとしている方を支え、明るい地域づくりために、より一層のご協力をお願いします。」との内容で、横山町長に手渡されました。

7/7

絶好のパークゴルフ日和でした

第21回町長杯争奪パークゴルフ大会

絶好のパークゴルフ日和となった7月7日（木）第21回沼田町長杯争奪パークゴルフ大会が開催されました。

大会には、町内のほか空知管内、留萌管内など、遠くは神奈川県から、パークゴルフ愛好者約100名が参加しました。

開会式で横山町長は「今日はとても暑い日になるので水分補給を取りながら優勝目指して頑張ってください。」と選手たちを激励しました。

7/7

環境を守る運動

旭川トヨペットグリーンキャンペーン

旭川トヨペット株式会社の遠藤穣代表取締役社長らが7月7日（木）役場を訪れ、ふれあいグリーンキャンペーンの一環で、横山町長にヤエザクラの苗木を寄贈しました。

この活動は、平成２５年から始まり今年で９回目となり、トヨタ自動車株式会社が人と自然との融和を目的に、毎年全国で環境保全活動を行っているものです。

遠藤社長より苗木を受け取った後、横山町長は「ホタルや雪エネルギーの活用など環境に優しい活動に取り組んでいます。これからも一緒に環境に優しい取り組みを進めていきましょう。」と話しました。

7/9

上手に掘れたよ！

化石採取会

今年度初めての化石採取会が7月9日（土）に開催されました。

この日は、札幌市など町外から抽選で選ばれた5組13名の化石ファンが参加しました。

札幌市からお母さんと一緒に参加した小学3年生の男の子は、採取場所に行くと「たくさん埋まってる！」とタカハシホタテの化石を見て大興奮。お気に入りの化石を見つけ、お母さんと一緒に上手に発掘できると、「壊れてしまいそうで難しかったけど、上手に取れて楽しかったです。」と満面の笑みを浮かべていました。

7/10 沼田町戦没者追悼式

戦没者を偲んで

戦没者を偲ぶ令和４年度戦没者追悼式が７月１０日（日）沼田神社にある忠魂碑前で、高橋節男沼田町遺族会会長と遺族、関係者ら７６名が参列し、執り行われました。

参列者から玉串が忠魂碑に捧げられ、祭詞で横山町長は「戦没者の御霊が、安らかなること、また、戦没者の皆様のこよなく愛した、ふるさと沼田町の繁栄と平和を見守りいただきたい。」と述べました。

7/11 夏の交通安全運動街頭啓発出動式

町民の安心・安全のための活動を

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）夏の交通全運動街頭啓発の出動式が７月 11 日（月）沼田小学校駐車場で行われました。

石田総隊長は「沼田町の一大イベントである夜高あんどん祭りをはじめ、各種イベントが開催されると思います。引き続き、町民の安心・安全のためさらなる活動を進めてください。」と挨拶されました。また、深川警察署沼田警察庁舎の小柳健吾交通主任から「街頭啓発をする際、第一に周囲の安全確認をしてから、相手に対し分かりやすいよう大きな身振り、手振りで指示をしてください。」と街頭啓発を進めていく上でのポイントを説明されました。

その後、隊員たちはそれぞれの車に乗り込みパトロールに出発しました。

7/11 北空知花き生産組合から花の寄贈

素敵な花をありがとうございます

北育ち元気村花き生産組合（田村昌之組合長）から、新型コロナウイルスの影響で沈みがちな気持ちを癒し、地域に住む方々に元気になってもらいたいと、北空知管内で栽培されたスターチスやダリアなど 10 種類の花を生けた作品を役場にプレゼントしていただきました。

７月 11 日（月）室田健一さん（沼田花き生産組合長）と矢内真也さん（同組合副会長）が花をもって役場を訪れ、横山町長は「素敵なお花を頂き、本当にありがとうございます。」とお礼の言葉を述べました。

7/12 沼田消防演習

沼田消防団、ここにあり

新型コロナウイルスの影響で中止となっていた深川地区消防組合沼田消防団（小西克典団長）による消防演習が７月１２日（火）３年ぶりに行われました。

開会式で横山町長は「近年の自然災害等により、消防団の役割はさらに重要になってきています。引き続き、町民が安心できる地域づくりのため、知識、経験を活かして地域防災に力を貸してください。」と挨拶しました。

演習では団員（職員を含む）90 名が参加し、一糸乱れぬ規律訓練や模擬火災訓練、無火災、無病息災を祈り一斉放水などが行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。

7/15 沼田認定こども園にお花と花火のプレゼント

夏の思い出

木村拓哉さん（旭町西）が、６月２６日（日）に開催された「Less is more with project 人気のキッチンカー大集合」で、沼田花き生産組合（室田健一組合長）と協力し花の販売を行い、その売り上げで沼田認定こども園（長田龍典園長）の子供たちに手持ち花火と観賞用のお花をプレゼントしました。

木村さんは「コロナで中々外に遊びに行けないと思いますが、花火で遊んで夏の思い出を作ってください」と子ども達に話すと、「ありがとうございます！」と満面の笑顔で答えました。

7/16 ほたる祭り

ほたるの季節がきました

新型コロナウイルスの影響で中止となっていたほたる祭りが、７月１６日（土）３年ぶりにほろしん温泉ほたる館屋外特設会場で始まりました。

雨雲がかかる中、始まったほたる祭りは子供向けのダーツや射的、瓶の上にピンポン玉をスプーンで乗せるゲームなど、親子で楽しめるミニゲームが行われました。

この日のメインイベントであるパフォーマーケイタによるスーパージャグリングショーでは、お客さんと一体となるパフォーマンスでアンコールが起こるほど会場は熱気に包まれ、雨雲を吹き飛ばすほどの盛り上がりを見せました。

7/19 美味しく食べてね

認定こども園へ野菜のプレゼント

沼田町そ菜振興協議会（広田和行会長）から、認定こども園へブロッコリー、ミニトマト、メロンがプレゼントされました。

これは、地元の子ども達に沼田町産の野菜をたくさん食べて元気になってもらい、地元野菜をもっと知ってもらおうと、協議会が企画したものです。

広田会長は「一生懸命作った野菜をみんなで美味しく食べてください」と野菜をプレゼントすると、子ども達は大喜びで「美味しくいただきます！」と元気に挨拶をしました。

7/20 年に１度の大掃除

北竜老人クラブ本願寺駅逓清掃ボランティア

北竜地区老人クラブ（絵内勝巳会長）が７月２０日（水）本願寺駅逓の清掃ボランティアを行いました。

毎年、行っている清掃ボランティアには会員１７名が集まり窓ふきや、床のほうきがけなど手際よく作業を進め、１年間溜まったホコリを落としていきました。

絵内会長は「１年間でかなりのホコリが溜まってしまうが、老人クラブの会員の協力で綺麗にすることができました。」と話されました。

杉山幹夫氏を「沼田町関係人口創出アドバイザー」に委嘱しました

沼田町の特産品や食材を使ったイベントなどを多く企画していただき、関係人口の創出にご尽力いただいている、株式会社サン広告社シニアプロデューサーの杉山幹夫氏を「沼田町関係人口創出アドバイザー」として委嘱しました。

今後は、新たな人の流れを創り、地域資源・産業・特産品を生かした地域づくりに向けてアドバイスをいただき、さらなる関係人口の創出を目指して力を貸していただきます。

杉山氏は「沼田町には、光っている地域資源がたくさんあります。その地域資源を生かし輝かせ続けられるように頑張ります」と熱く意気込みを語られました。